

絵本

~心のキャッチボール~

4
2013

the
0123

アートチャイルドケア

絵本～心のキャッチボール～ 2013年4月



- ◎愛情：読み手と絆を深める ◎情操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
◎知育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる

年齢別の目標

乳児(0～2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心を持ちます。
2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3～6歳)

- 前期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する

絵本の読み聞かせは、想像力・知識・知恵などを育んでくれるとともに、たくさんの疑似体験や追体験が詰まっています。お父さんやお母さん、そして周囲の人たちの語りかけ、肌のふれあいなどで、少しずつ言葉や動作を覚え、理解を深め、自分で表現できるようになっていきます。新年度になり、環境や生活リズムの変化で、心も体も不安定になりやすい時期ですので、お膝に抱っこして絵本を読んでリラックスできるようにしたり、一緒に時間を過ごしたりすることで心の安定にも繋げていけるといいですね。



今月の推奨絵本

ばけばけばけばけ ばけたくん



2歳から

作・絵 岩田 明子 大日本図書

おばけのばけたくんは、とってもくいしんぼう。おいしそうにおいがすると、ふわふわ、ふわへりとんできて、パクパクつまみぐい! 今日も夜中の台所にやってきました! キャンディー、いちご、スパゲッティー。「いただきま～す!」するとあれあれ…ばけたくんのかからだが、食べたものにかわっちゃった!?

とんことり

作 筒井 順子 絵 林 明子 福音館書店

山の見える町に引っ越してきたばかりのかなえと、新しい友だちとの出会いが、かなえに宛てられた不思議な“郵便”的謎を通して、感動的に描かれます。



4歳から

読み聞かせ 実践の声

全国の園から毎月の推奨絵本の「読み聞かせ 実践の声」が届きました。

マミーナ
中村橋
より



北星病院
いずみ保育園
より



10月号推奨絵本 「とんとんとめてくださいな」

文:小出 淡 絵:小出 保子 福音館書店

絵のタッチが柔らかいせいか、大勢の前ではちょっとわかりにくかった様子。他のお子様と一緒に「とんとん～」と言いたかった2歳のお子様は、4歳のお子様と2人で読み直していました。4歳のお子様、文字が読めますが、お子様なりのストーリーで読んでいました。(ほぼ、絵本通り)その後その様子を見守っていた職員も加わり、読み終えた頃、絵本に出てくるシチューを食べる真似をして楽みました。



3月号推奨絵本 「くらいくらい」

文:はせがわせつこ 絵:やぎゅうげんいちろう 福音館書店



この絵本は、うさぎ組(1歳児)で今一番お気に入りの絵本で毎日のように読んでいます。おしゃべりが上手になってきたので、動物が出てくると「わんわん!」や「とんとん ウキーッ!」と身振りもつけてワクワクとした様子で見ています。中には、シルエットで分かり「かえるー」と言う子もいます。最近では、午睡前になり、電気を消すと「くらいくらい」と絵本で見たことを思い出している姿がありました。

the
0123

アートチャイルドケア

本社：大阪府大東市泉町 2-14-11
東京本社：東京都品川区東品川 1-3-10-3F

the
0123 ART GROUP

※掲載の情報は2013年4月現在のものです。©April 2013 Art Group